

第5回福島市一般廃棄物新最終処分場整備専門家会議

日 時 平成27年2月12日(木)
午前9時30分～午後0時15分
会 場 福島市役所 903会議室
出席者 委 員 7人
事務局 15人

【会議内容】

1 議 事

- (1) 報告事項1 経過報告について(資料1)
- (2) 協議事項1 総合評価について(資料2)
- (3) 協議事項2 適地選定について(資料3)
- (4) 協議事項3 今後の進め方について(資料4)
- (5) その他

【質疑回答要旨】

- (1) 報告事項1 経過報告について

[事務局]

資料1について説明。

[委 員]

意見、質問なし。

- (2) 協議事項1 総合評価について

[事務局]

資料2-1、資料2-2により総合評価及び適地選定方法について確認を行う。

[委 員]

意見、質問なし。

(地元説明会の結果)

[事務局]

資料2-3、資料2-4により各候補地における地元説明会の経過及び結果について説明する。

[委 員]

資料に沢表示と記載があるが、何を指しているのか。

[事務局]

1万分の1の地形図上の、沢表示がある場所に候補地を予定していますので、沢の水量に対して、その上に処分場を建設しても大丈夫なのかというご意見がありました。これは沢の水量を確認しながら地下水に対して、集排水管を設ける等の措置で対応は可能と考えております。

[委 員]

これは、防災の観点からの指定地ということではないのか。

[事務局]

違います。

(現地踏査による評価)

[事務局]

資料2-5、資料2-6により「環境影響」について説明。

※候補地及び候補地周辺の環境影響

- ・大気質、騒音、振動、水質、悪臭、動植物、景観、人と自然のふれあいの活動の場に関する影響調査を実施し、調査結果の比較検討を行う。

[委 員]

意見、質問なし。

[事務局]

資料2-5、資料2-6により「地形」、「地質」、「地下水」について説明。

※候補地内における地すべり地形や崩壊地の有無、地質構成、湧水箇所の有無を調査し、比較検討を行う。

[委 員]

意見、質問なし。

[委 員]

地下水に関連して、地元説明会の資料に「3番の地区は地下水を多く利用しているため、評価に反映させて欲しい。」とあるが、この周辺は地下水利用者が多いということか。

[事務局]

候補地3番の周辺につきましては、水道の給水管が供給されておりませんので、周辺で地下水を利用している方が多い地区です。

[事務局]

資料2-5、資料2-6により「概算工事費」について説明。

※ 想定配置計画により概算事業費を算定し、経済比較を行う。

[委 員]

概算工事費で地下水集排水施設、雨水集排水施設の範囲は、どこまで想定しているのか。

[事務局]

防災調整池へ流れ込むところまでを考えております。

[委 員]

水路・排水路関係ということか。でも、候補地によって面積が違えば、金額は異なるのではないか。

〔事務局〕

面積が小さい候補地は、逆に法面の勾配はたっていることになりますので、工事費がかかり、特に大きな差は出てこないという考えで同額という判断にしております。

〔事務局〕

資料２－６により「特記事項」について説明。

※各候補地で建設時の留意事項を説明。

〔委員〕

意見、質問なし。

(現地調査による評価)

〔事務局〕

資料２－６、資料２－７「地質調査結果」について説明。

※建設に適しているかどうかを把握するため、ボーリング調査により地質構成や地盤の強度、地盤の透水性など調査結果の比較検討を行う。

〔委員〕

地質調査の結果について、地質、地盤に関し専門的な知見を持つ２名の専門家会議委員より、各候補地の所見を報告する。

〔委員〕

現地調査の評価は相対評価ではなく、「適している」、「普通」、「適していない」という評価にするということによいか。

〔事務局〕

そのようにお願いします。

〔委員〕

地質について、候補地３番、候補地１３番、候補地１４番共に基本的には問題無いと理解したが、あくまでも相対的に評価した場合、地質の専門的な視点からすると、やはり候補地３番は、他の候補地の硬い花崗岩に比べれば、劣ると捉えてよろしいか。

〔委員〕

比較するとそうなります。

(３) 協議事項２ 適地選定について

〔事務局〕

総合評価による集計結果について、資料３により説明する。

事務局としては、総合的に判定した適地選定評価で全ての委員が１位とした候補地１３番が、現地踏査や調査の評価も最も高い評価であり、かつ、判定理由に関しても、解決困難となるような大きな課題もないことから、適地選定(案)としてよいか協議をお願いします。

〔委員長〕

候補地13番が適地かどうかの確認いたします。いかがでしょうか。

〔委員一同〕

異議なし。

〔委員長〕

13番を適地として確認いたしました。

続きまして、判定理由の整理ですが、事務局よりお願いします。

〔事務局〕

候補地13番で、公共施設が近接しておりますが、整備対応可能と考える判定理由として、処分場と近隣する施設とのバランスに関する観点からご意見をいただきたいと思っております。

〔委員〕

こちらの公共施設には現状では、利用に不具合はないが、より快適さを求める部分があるだろうと思う。今回の工事を通じて何か付加価値を付帯して利用、利便性が良くなる部分が出てくるだろうと思う。そのようなことを事務局で検討いただければと思う。

また、最近では廃棄物の教育について重要になってきているので、ぜひ、この施設を利用された方々と、施設の管理者と連携して運用された場合、見学をする等、教育の一環として連携していくことはとても良いことだと思います。

〔委員〕

この公共施設に、近くに建設された処分場の概要を掲示する等関心を高めたり、毎年どのくらいの廃棄物が埋立てされているのかデータを更新して掲示し、環境教育に繋げていくような機能も付加するという考え方で良いのか。

〔委員〕

負の部分ではなくて、この地域は環境に配慮されている地域であるといった、相乗効果が出るように考えていただければと思う。

〔委員〕

車道の拡幅だけではなく、歩道も公共施設から最終処分場までのルートの中に必要になると思う。

〔委員長〕

他にご質問、ご意見がなければ、皆様にお諮りしたいと思います。

協議事項2 適地選定について(案)について、承認することにご異議ありませんでしょうか。

〔委員一同〕

異議なし。

〔委員長〕

異議なしということですので、選定（案）の通り承認いたします。

（４）協議事項３ 今後の進め方について

〔事務局〕

資料４について説明。

〔委員〕

候補地の住民への公表は、どのようにするのか。説明会をもって住民への公表となるのか。

〔事務局〕

公表につきましては、適地一箇所絞込みされた後、地区の合意を得てから市民の皆様に公表いたします。合意形成がなされないうちは、公表は控えたいと考えております。

〔委員〕

総合評価の結果、順位が付くが、そのことについては３月、４月の地元説明会では行わないということか。

〔事務局〕

選定結果につきましては、地区の皆様にお知らせいたします。３箇所のうち、２箇所の非選定箇所については、候補地から外れた旨の説明を申し上げまして、適地選定箇所につきましては、皆様のご理解をいただくための説明に取り組んでまいりたいと考えております。

〔委員〕

地元にはそのような説明をするということか。マスコミへの公表はどのようにするのか。

〔事務局〕

地元の合意形成がなされるまで、マスコミへの公表はいたしません。

〔委員〕

３月には適地に選定された候補地の説明をする訳ですから、地元の方には分かってしまうのではないか。

〔事務局〕

地元の候補地の皆さんに対しては、選定結果の説明はいたします。ただ、地元との合意形成がなされない中で、市から公式な説明はできないことと考えております。

（５）その他

特になし。

以 上